記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1 件名

令和2年度小・中・義務教育学校における教育活動等の再開等について

2 概要

昨日実施しました総合教育会議におきまして、下記のとおり4月13日（月）からの学校再開と決定しましたので報告いたします。

【学校再開を4月13日（月）とした根拠資料】

「Ⅱ. 新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の実施に関するガイドラインの改訂について」より（令和2年4月1日改訂版）令和2年4月1日文科科学事務次官通知

ガイドライン1. 臨時休業の実施に係る考え方について

（1）の「児童生徒等又は教職員の感染が判明した学校の臨時休業の考え方について」の中で、ウ. 地域における感染拡大の状況の「地域における感染経路がすべて判明していて、学校関係者とは接点が少ない場合などには、学校の臨時休業を実施する必要性は低いと言えます。」

エ. 感染経路の明否「学校内で感染者が複数出た場合、学校内で感染した可能性もあり、臨時休業を実施する必要性は高まります。一方、感染経路が判明しており、学校外で感染したことが明らかであってほかの児童生徒等に感染を広めているおそれが低い場合には、学校の臨時休業を実施する必要性は低いと言えます。」としております。

（2）の「感染者がいない学校も含めた、地域一斉の臨時休業等の考え方については、「4月1日の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言で、「感染拡大警戒地域について・・・」とありますが、4月3日現在、栃木県内の感染者は17名、内県南地区は7名であり、直近1週間の増加者は2名という状況であることを踏まえて考察すると、「感染拡大警戒地域」にはあたらず、本文にある、「1）学校運営上の工夫について及び2）臨時休業をする場合の考え方について」については、第一義的に考えるものではないものと判断されます。

このように、小山市は、ガイドラインに則っても一斉臨時休業をする必要がない地域ですが、最近の県南での新型コロナウイルスの感染発生状況等、3月31日、4月1日各1名を鑑み、児童生徒の安全を第一義と考え、また、保護者等の不安を払拭するため、4月9日（木）～4月10日（金）を臨時休業とし、学校再開を4月13日（月）とします。

3 内容

4月8日（水）に、全小・全中学校及び絹義務教育学校は始業。同日に全中学校及び義務教育学校の入学式を実施。

4月9日（木）～4月10日（金）を臨時休業とする。

なお、4月9日（木）に、全小学校の入学式を実施する。（当日は登校日の扱いとなる。）

4月13日（月）から学校を再開。

ただし、感染の状況により変更することがある。

〔教育活動等の再開等一覧表〕

日 時	全小学校	全中学校(1～3年)	絹義務(1～9年)
4月8日（水）	始業（2～6年）	始業・入学式	始業・入学式
4月9日（木）	臨時休業(1～6年)	臨時休業	臨時休業
	入学式（1年）		
4月10日（金）	臨時休業	臨時休業	臨時休業
4月11日（土）			
4月12日（日）			
4月13日（月）～	学校再開	学校再開	学校再開

問い合わせ：小山市 教育委員会 学校教育課 電話 0285-22-9654